

法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

社会労働研究 3巻 : 学会消息

雑誌名	社会労働研究
巻	3
ページ	164-164
発行年	1955-03-25
URL	http://hdl.handle.net/10114/00017388

学会消息

○ 第三号をお手もとにお送りすることができたことを、編輯委員一同大変嬉しく思っております。三号雑誌という言葉があります、この学会誌は、四号、五号と、号を重ねる毎に、更に発展充実した、名実ともに備はる学会機関誌たらしむべく、皆さんと一緒に育ててゆき度いと思ひます。

○ 今年度から、卒業生会員の卒業論文のテーマを、本誌に発表することにしました。今年度卒業生は卒業論文が選択制になつてゐるので、提出数は少いが、各ゼミナール毎に示すと次の如くであります。

第一社会学部

昭和二十九年卒業論文

※逸見ゼミナール

「朝鮮の半植民地化過程についての一

考察」

安詰 中

「中日貿易について」

小峰 亀吉

※近江谷ゼミナール

「労働小史」

吉田 実

※長谷川ゼミナール

「日本金融資本の確立」

小原美智子

「チャーチスト運動の一考察―その発展段階―」

斎藤 博孝

※栢野ゼミナール

「明治三庚午 信濃国松代領における農民騒擾の研究」

小平 俊明

第二社会学部

昭和二十九年卒業論文

※逸見ゼミナール

「中国国家問題」

森 孝郎

※長谷川ゼミナール

「戦後日本資本主義における国民所得」

糸井 秀夫

以上

社会労働研究

第三号

一九五五年 三月二十日 印刷
一九五五年 三月二十五日 發行

東京都千代田區富士見町三ノ一
法政大學社會學部研究室

編集兼 發行者 村 山 重 忠

印刷所 日之出印刷株式會社
東京都豊島區日之出町一ノ一二九

發行所 東京都千代田區富士見町三ノ一
法政大學社會學部學會